

令和8年度 第1回

希望郷いわてモニターアンケート

岩手県の緑に関する意識調査結果

令和8年8月

岩手県県土整備部都市計画課

岩手県の緑に関する意識調査 結果について

I アンケートの趣旨

私たちの身の回りには、さまざまな緑があります。山や森、川のほとり、海岸の林、田んぼや畑、果樹園、牧草地など、地域や地形に応じた多様な自然が広がっています。また、屋敷林や神社・お寺の森、市街地の公園や街路樹、庭木など、暮らしと結びついた緑も大切に守られ、育てられてきました。

これらの緑は、空気や水をきれいにし、夏の日差しをやわらげるほか、子どもが自然と触れ合ったり、地域の人々が交流したりする場にもなるなど、私たちの暮らしに欠かせない役割を果たしています。

岩手県では、人と自然が調和し、環境への負担が少なく健やかに暮らせる「緑豊かなまち」の実現に向け、これからの緑のあり方と具体的な取り組みを検討し「岩手県緑の広域計画」を策定することとしています。この計画検討の参考とするため、アンケートを実施しました。

II 調査実施期間

令和8年6月1日(月)～同年6月15日(月)

III 調査方法

調査紙郵送及びインターネット

IV 調査対象

令和8、9年度希望郷いわてモニター 199名

V 回答者数

177名

VI 回答率

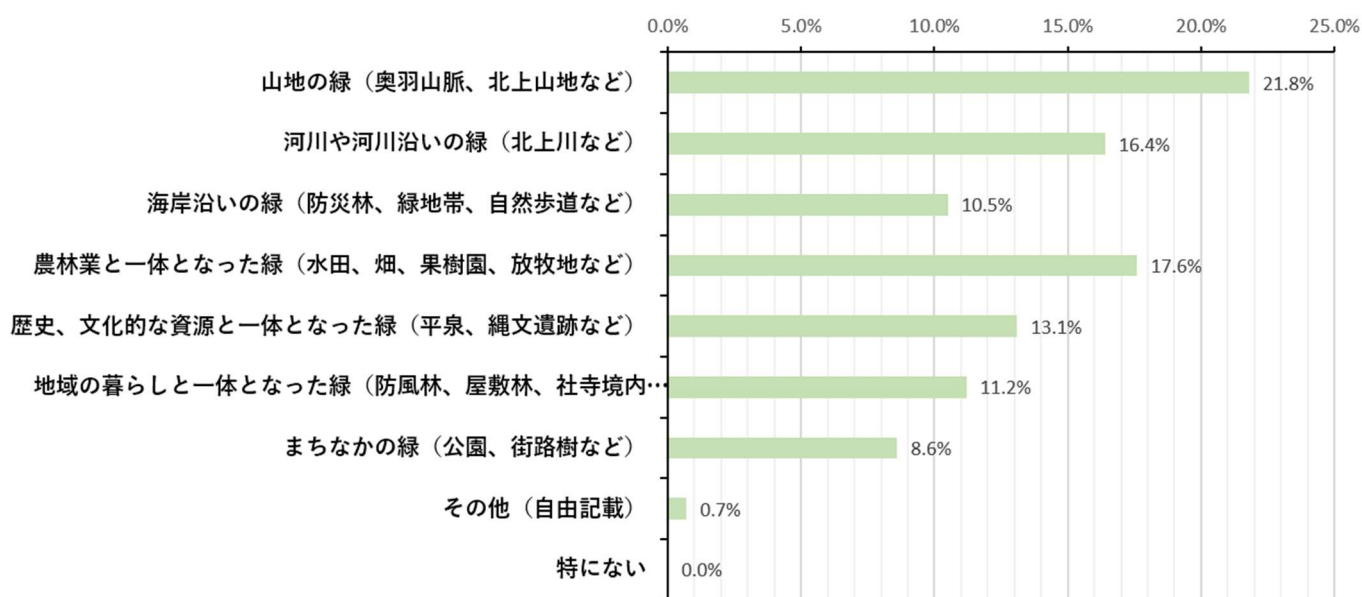
88.9%

Ⅶ アンケート調査結果

1 岩手県全体の緑について

問1 あなたが「岩手らしい」と感じる緑は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。

	件数	比率
1 山地の緑（奥羽山脈、北上山地など）	161	21.8%
2 河川や河川沿いの緑（北上川など）	121	16.4%
3 海岸沿いの緑（防災林、緑地帯、自然歩道など）	78	10.5%
4 農林業と一体となった緑（水田、畑、果樹園、放牧地など）	130	17.6%
5 歴史、文化的な資源と一体となった緑（平泉、縄文遺跡など）	97	13.1%
6 地域の暮らしと一体となった緑（防風林、屋敷林、社寺境内林など）	83	11.2%
7 まちなかの緑（公園、街路樹など）	64	8.6%
8 その他（自由記載）	6	0.7%
9 特にない	0	0.0%
回答合計	740	



【調査結果】

山地の緑（奥羽山脈、北上山地など）が21.8%と最も多く、次いで農林業と一体となった緑（水田、畑、果樹園、放牧地など）が17.6%となった。「岩手らしい」と感じる緑が特にないという回答は0%であった。

<8 その他(自由記載)の内容>

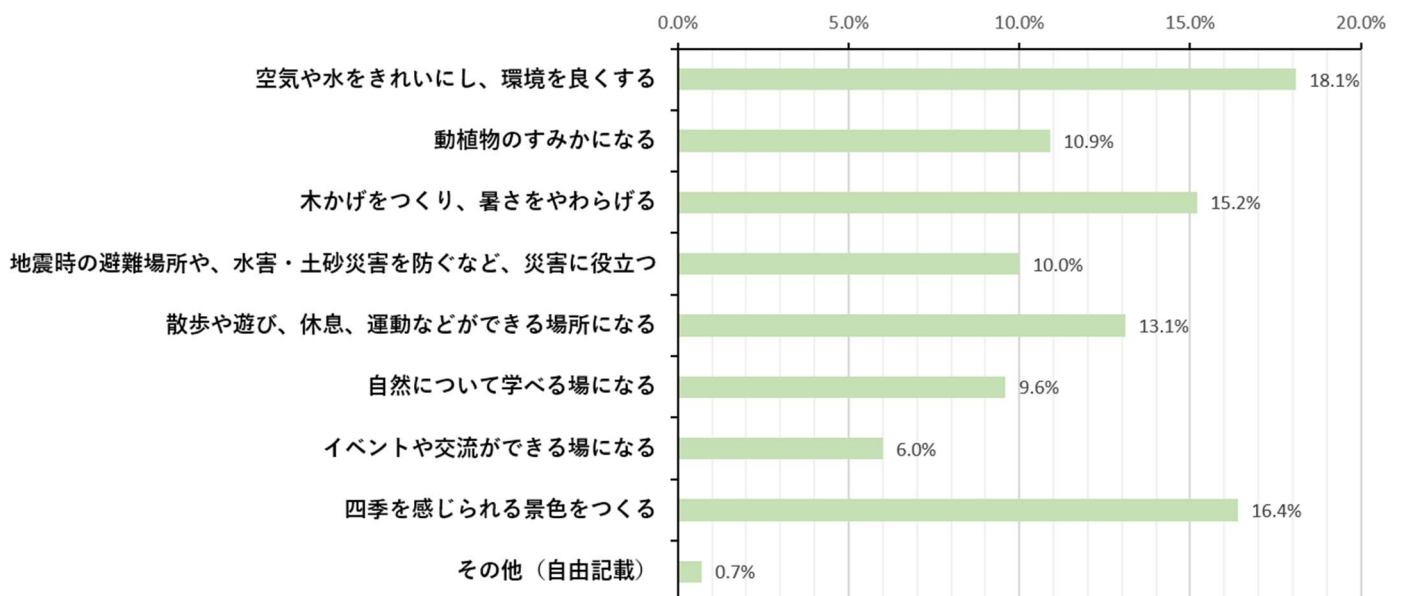
- ・ 自然豊かな県土と気候
- ・ この頃と昔は違うような気がしますんで
- ・ 5年前まで山に登ってました。その時のみどりの美しさを今も思い出します

<8 その他(自由記載)の内容>

- ・ 手入れの行き届いている庭先など
- ・ 雑木林の緑
- ・ 山湖の緑(水没林)

問2 あなたは、緑に対してどのような役割を期待しますか。当てはまるものを全て選んでください。

	件数	比率
1 空気や水をきれいにし、環境を良くする	159	18.1%
2 動植物のすみかになる	96	10.9%
3 木かげをつくり、暑さをやわらげる	134	15.2%
4 地震時の避難場所や、水害・土砂災害を防ぐなど、災害に役立つ	88	10.0%
5 散歩や遊び、休息、運動などができる場所になる	115	13.1%
6 自然について学べる場になる	84	9.6%
7 イベントや交流ができる場になる	53	6.0%
8 四季を感じられる景色をつくる	144	16.4%
9 その他(自由記載)	6	0.7%
回答合計	879	



【調査結果】

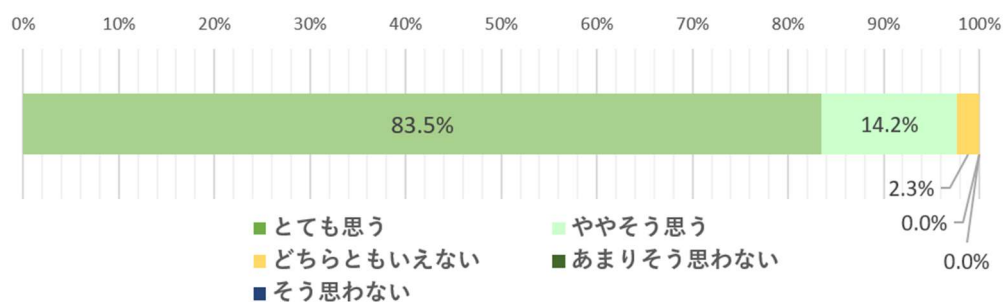
空気や水をきれいにし、環境を良くするが 18.1%と最も多く、次いで四季を感じられる景色をつくるが 16.4%となった。

＜9 その他(自由記載)の内容＞

- ・ 岩手の歴史や文化の一部としての景観を形作っている(盛岡城跡公園や高松の池など)
- ・ 地域を知ること
- ・ 山菜など山の恵をもたらしてくれる。また、「森は海の恋人」の形で漁業を支えてくれる。
- ・ 多種多様が循環し広がれば個人の意識に繋がるかも
- ・ 省石油・省石炭を担う役割
- ・ リラックス グリーンシャワー

問3 岩手県は、緑が豊かだと思いますか。当てはまるものを1つ選んでください。

	件数	比率
1 とても思う	147	83.5%
2 ややそう思う	25	14.2%
3 どちらともいえない	4	2.3%
4 あまりそう思わない	0	0%
5 そう思わない	0	0%
回答合計	176	



【調査結果】

岩手の緑の豊かさは、とても思うが 83.5%、ややそう思うが 14.2%となり、全体の 97.7%が岩手の緑の豊かさを認識している結果となった。

問4 問3の回答の理由を教えてください。自由にご意見をお書きください。

- ・ 山や河川が多い為
- ・ どこに行っても緑にあふれている
- ・ 県土が広く、自然の恵みに恵まれた緑の豊かさが感じられるので
- ・ 冬のあいだ、草木が枯れてまったく緑色なくなるのに、春になると川岸にもアスファルトの道路の隙間からも、草が芽吹く。街路樹の根っこが歩道タイルを盛り上げる。すごい生命力だと思っています。ただ、それは岩手だけではないので、岩手らしさではありませんが。
- ・ 県の面積の多くが山林であることと、街中も建築物と緑が調和していることから。
- ・ 山林や農作物が多く、景色がきれいな所も多いと思います。
- ・ 人の住む所以外には、どこにでも緑があるため。
- ・ 全国的に見ても常に素晴らしいと思います
- ・ 私の住んでいる所は山にかこまれていますから。
- ・ 緑はおおいとおもいますが、それを散策等の利用できる整備がなされていない、低山・森・河川等、トレッキングができる木陰の中をベンチ、休憩所等を設置して自然を楽しめるような場にしてほしい。各自治会には公園はあるが子供向けで形がワンパターンであり、もっと大人、高齢者が楽しめる、青い空、澄んだ空気、爽やかな風、穏やかに流れる川のせせらぎのある場所があってほしい。緑は多いとは思いますが、それを人間が癒やしの場として生態系を破壊することなく調和のとれた社会の姿が必要ではないでしょうか。
- ・ 県内緑の草木でおおわれた自然が沢山ある(山火事は除く)
- ・ 元々東京出身の移住者だが、東京の実家に帰省するたびに景色が灰色(ビルや建物しか目に入らない)な事に嫌気がさす。今住んでいる雫石町から盛岡の職場まで車で通っているが、目に入る景色は半分以上が山を含めた木々の様子であり、緑豊かな岩手県は通勤路でさえも四季の移り変わりを実感させてくれる。
- ・ どこでも緑が感じられる
- ・ 通勤や休日のお出かけなどで、車を運転していると、出てくる景色が壮大で絵画のようだなと思います。川の中にゴロゴロある大きな岩もとても素敵です！見える山の風景が良く、四季それぞれで違うのも魅力だと思います。
- ・ いわての森林づくり県民税を活用して、森林を守る活動をして一方で高性能の林業機械の普及で伐採される面積が増えて、緑の減少が心配されている事
- ・ 自分が住んでいる町は森林も多く、また牧草地も多い地域なので、緑が豊だと実感できます。ただ、地域によっては緑の豊かさを感じる事が少ない地域もあるのではないのでしょうか？
- ・ 面積も日本一の岩手県。山の面積も多く、自然豊かな場所が数々ある。過疎化している地域が高齢化により緑が多くなってきている。
- ・ 県内は、盛岡市や花巻市などの市部でも緑が多く、自然豊かな県です。
- ・ 森林が多く、大自然に囲まれていると感じるから。その分公園緑地は、感覚的には多いとは思わないが、都市機能と調和が取れていると思うから。

＜問3の回答理由＞

- ・ 農村地帯や山間部はもちろん、市街地を歩いても、街路樹や公園、河川等の緑が途切れることなく目に入るところが多いから。
- ・ どこにいても緑が目に見える。グリーンロードがつづく。
- ・ 規律の良い、草の生え方、山や林の佇まいが眺めているだけで自然を感じられたが、いまは手当ての遅れた雑草地や乱れた里山といった感じです。
- ・ ①春の桜はじめ色んな花が咲き、そのあと緑の色に変わり山を見てもえぎ色から緑にかわるさまは、感動を与えてくれます。大好きです。 ②田植えが終わったあと、水かがみにみえ、そこに緑の苗が小さなゆれをみせる。最高の景色ですね
- ・ 岩手は日本のチベットと言われ、貧乏県とみられていたが、テレビ等で映し出されている他県の山々も平地少なく豊かさは感じられない。県央、県南地区は平野多く自然の暮らしは感じる
- ・ 田んぼが多い、山が連なっているところ
- ・ 県土の大半を占めている
- ・ 田畑や庭や公園のいたる所に草・木があり、街中でも高速道路を走っていても緑が必ずと言っていいほど視界に入るから
- ・ 岩手県は、山、海もあり、それぞれの緑を感じられます。四季折々の変化を感じられ楽しみです。
- ・ 山脈も川もととても安らぎを与えてくれる大きな力となっております。
- ・ 東京から北上に移住してきましたが、街中はビルや飲み屋が多いのに、少しくと緑が多く、また、同じ気温でも、首都圏とは大違いの爽やかさで、とても過ごしやすいです。ビルに無理矢理緑化させてるコンクリートジャングルに比べて、とても安らぎます。ちなみに私の会社も事務所をビルにせず、庭園のある古民家にしまして、緑の中で気持ちよく仕事できてます。
- ・ 自分は東京に生まれて、奄美大島に住んで岩手県に移住してきました。東京も緑はある地域に住んでいましたが、岩手県の緑の量は比べ物にならないくらいだと感じています。また奄美大島の生態系とも違ったものを感じ、日々緑と触れ合う農業をしている中で、動植物の豊かな自然を感じています。
- ・ きびしい冬が終わると、春～夏に緑色が輝くから
- ・ 他県に比べると岩手は山ばかりと思う。でも、ここ数年の間に屋敷林、又、工場立地などを木が伐採され、地域によっては豊かではなくなっていると思うが まだまだ。
- ・ 自然に形成された山々が岩手には元々あり、自然と共存する形で市街地が出来ていると思うため。
- ・ どこに行っても緑があって、豊かな山々に囲まれている。
- ・ 山河には緑が多いが、街中では断片的である。
- ・ 緑の中に住んでいるから
- ・ 蛇紋岩、石灰岩をしっかりと包んでいる緑（木や草等）に感動します。
- ・ 県内どの地域に行っても緑の香りでいっぱい、心がいやされます。
- ・ 県全体から山林の面積やリアス式海岸の綺麗な環境がとても自然あふれる県だと思います。

<問3の回答理由>

- ・ 岩手県全土において森林面積が広く、どの地域においても森林の緑が季節ごとに色を変えてくれるので心が和む。また北上川をはじめ川の整備も進んでおり、景観がとてもいい。人口減少が顕著な県と関係があるかもしれませんが、人口密度がすくないことで、自然が手を加えられることなくそのままの状態に残されていることも緑が豊かだと思える理由なのかもしれません。四季折々の様々な自然の景観を楽しめる誇れる県だと思います。
- ・ 見渡す限り、緑がたくさんあります。地域によって、地形に寄って変化に富んだ緑を味わうことができます。
- ・ 土地の半分以上が緑だから
- ・ 町より緑が多いため
- ・ 私は県内外のお客様に史跡・観光ガイドをしています。皆さん「岩手は空気がキレイ、とても気持ちがいい」とおっしゃいます。これは岩手の自然が産み出していると感じます。
- ・ 山の緑、北上川沿いの緑、水田の緑、公園の緑と回りに緑が多い
- ・ この季節、どこを見ても緑が目に入る
- ・ 見渡す限り緑が広がっている所が大半だから
- ・ 見渡せば緑ばかり。自然に伴ったイベントもあるため
- ・ 街中は別として、少し足を延ばせばいたるところに緑が見られる。緑があると涼しく感じるし、目に優しい気がする。
- ・ 緑しかない。周りは山、田ばかり。
- ・ 周辺環境が緑豊かで心静かに暮らしているから。
- ・ どの風景でも必ず緑がある。遠くの景色も近くの景色も緑がとてもきれいだと思う。
- ・ 大都市圏からの移住者でもあるせいか、岩手県は緑が豊かで暮らしと自然が近接しているところが魅力的に感じられるため
- ・ 岩手県もそうですが、先人達が木を伐採してもそれと同じ物を植え、管理してくれた歴史があると思います。
- ・ 自然林が多い。
- ・ 自分の住んでいる場所、通勤途中、子どもの部活動の為の送迎など、すべての行動の景色には必ず自然の緑があるから。
- ・ 住んでいる山田町は自然いっぱい満足しているが、手入れがされていない
- ・ どこを向いても必ず緑が目につくし、少し郊外に出向くと周り一面緑の中に立つことができる。
- ・ 沿岸、内陸どこに行っても緑が目に入ってきて、四季を感じる指標にもなっているので
- ・ 緑に対する想いが薄れつつあると思う、大事な財産に目をむけよう！
- ・ 山林面積が広く豊かだと思います。一方、その豊かさを保つための管理が十分に出来ているとはいえない難く、2番目としました。
- ・ どこに行っても緑にあふれている。市街地から眺める遠景にも緑を頂いた山や水が美しい

<問3の回答理由>

- ・ 山に囲まれて住んでいるため、四季の移ろいを身近に感じるから
- ・ G.W に関東に行ってきました。高速道路通過中に岩手の広いこと長いこと面積の広さを再実感ほとんどが山々で緑豊かな場所と思いました。
- ・ 人がまだ出入りしていない自然もあり豊かな緑が岩手県にはあり、自然との共存が都会に比べれば優れている県だと思います。
- ・ 自然がとても豊かなところだとは思いますが、近年大規模な太陽光発電設備や風力発電設備があちこちに設置されるようになり森林や緑地開発が進んでいるため
- ・ 県内どこにいても遠くを見ると山が見えるので。
- ・ 車で5～10分走れば林や森が広がっていて、景色がすばらしい
- ・ 自然を主体とした観光地が多い
- ・ 街から少し外れれば山や木々の緑がある。
- ・ 春は若葉、秋は紅葉と自然豊かに感じます。ただ、田畑が減少しているからか、ヤブのようなところが多い様に見える
- ・ 面積が広く、農地や自然の緑が広大
- ・ 緑がどこに行っても身近にあるからです。
- ・ 都会などに行くと自然は遠くにあり心がホッとせず常に緊張感にさらされていますが岩手には身近に自然が感じられ水田や果樹園が郊外にありそこには市内で働く方々の住宅地もありさらに子どもたちにもとり心安らげる岩手だと思います。働く場所さえ身近にあれば若者や子供たちは美味しい空気と水をいただけるのが岩手の誇りです。もちろん人間性の優しさは最高に良いことです。
- ・ 岩手県は山が多く林もあり緑に囲まれた土地だと思います。
- ・ どこに行っても緑があり、落ち着きます
- ・ 県の80%近くが山林であり、緑は大変多いと思いますが、住んでいる場所がらすぐ近くに山林がなく、山の緑は遠くの景色であり、季節の移ろいは近くの田んぼや公園で感じる程度のため
- ・ 山林が非常に多いから
- ・ 盛岡の市街地でも多くの緑を感じられるから
- ・ 岩手県は緑が豊かであるが、現存する大半の緑は、林地、農地、草地及び公園は石油・石炭を大量につかって造成・維持された見せかけの緑だと思います。ホルムズ海峡や地球温暖化に対応するために、岩手県は「緑豊かなまち」の実現に向けて、石油・石炭を大量につかう事業は精査・中断して必要最小限とすべきです。加えて、緑は雑木林の面積拡張の推進をするべきです。
- ・ 山地や川が多く大自然に囲まれている
- ・ 岩手県は県面積のうち山林が大変多くしめている。近隣も山林が多く、春夏秋冬の四季が素晴らしく、空気が澄んでいて綺麗。山林のお陰で水も綺麗。田んぼや畑で美味しいお米、野菜、果物が多く栽培されている。地元で収穫された採れたての食料は新鮮でとても美味しい。これも自然豊かな地域、山林のお陰でもあると思う。
- ・ ドライブしていても山の色づきで季節を感じたり常に緑が見える。

＜問3の回答理由＞

- ・ 岩手県は他県と比べて国土面積が広く、森林面積が多い。人間の生活圏と自然の境目が他県よりはっきりしている。
- ・ 平庭高原の白樺美林や八幡平のブナ二次林等様々な種類の森林があるから。居住地域が山に囲われているから。近所の公園に草木が豊富だから。
- ・ 自然に囲まれ、豊富な緑に囲まれている岩手県に産まれたことを自慢できる。
- ・ 岩手県には自然が多いと思いますが、県内でも地域によって違いがあると感じるためです。
- ・ 盛岡で生まれ、日本で人口密度が2番目に少なく、とても緑が多い
- ・ 県土も森林が占めている面積が大きく、他の都道府県より豊かな森林資源があると感じる。緑地や公園なども多くあって、まちなかでも緑を感じることができるので緑が豊かだと思う。
- ・ 県面積のほとんどが山や森で自然が豊かだと感じられるから。散歩していても街並みに必ず緑が見えるから。
- ・ 生活の身近に自然がある。遠くまで行かなくても日帰りでハイキングやトレッキングに行けて、街中でも川や林がある。
- ・ 岩手は森林が、8割と聞いたことがあります。森林があるということは作物や海の幸も豊かということにつながっているのではないかと思います。ただ、熊の問題や、森林火災の問題もあり豊かということだけではなくもっと木の伐採や管理などが必要なのかなとも思います。私は個人的にえぐねときづまの風景が大好きです。
- ・ 車を運転していると緑が多くておどろかされるから
- ・ 奥州山脈や北上山地などがあり、水田や畑、また公園等きちんと整備されているところです。
- ・ 広大な土地に緑豊かな自然があるため
- ・ 岩手県の75%は森林だと大学の講義で聞いた事があるため。また、盛岡市内でも緑がない場所というのは少なく、岩手県内どこでも緑に触れ合えらると思っているから。
- ・ 登山やドライブで日常で緑を感じる事が多く、岩手山もあり緑に触れる場面がたくさんあります
- ・ 緑と言うワードについて、今回考えました。私は移住（兵庫県から）してきた身です。もう10年が経過しました。地元では感じれない緑（山や田んぼや畑など）をかんじます。都会ではありえない緑が普段の生活の中にあり、ホント心ご癒されます。
- ・ 山がちで、大体どこへ行っても森があるから。私の通うスーパーの隣にも森があり、東北本線やはやぶさに乗ると田園風景が一体に広がっているのが見えるから。
- ・ 県の大部分が森林で形勢されているから
- ・ 県内をドライブしていると緑に圧倒される。進んでも進んでも緑。
- ・ 内陸地方は、山地に恵まれ温泉が豊富であり酪農、農産物が多い、沿岸地方は、三陸海岸の景観がきれいで海産物に恵まれている。また、南部杜氏に代表されるように日本酒造りが盛んであるから。
- ・ 自然が豊富で、季節の移り変わりを目で見て感じるができるため。
- ・ 三陸の海から奥羽山脈、北上山地など山まで四方に自然が多くあるため
- ・ 家のまわりや通勤で緑をみないことが全くない。商業施設の看板で緑が隠れることが全くない。スーパー、小売店、飲食店で、木や花を植えている店が多い

＜問３の回答理由＞

- ・ 私は、産まれも育ちも横浜の中心でした。結婚、出産、転勤等で、今まで…福島県、長野県に住みました。まだ、今年の１月に岩手に転勤してきたばかりなのですが、今まで住んで来た中で、一番、緑や海や川自然豊かで四季を感じる事が出来るような気持ちでいます。
- ・ どこを向いても目の前に緑がある。四季を五感で感じられることは感性を豊かにすると思います
- ・ 高いビルもなく山が見渡せるから
- ・ 普段はあまり気にもしておりませんが旅行などをして帰還すると肌感覚で感じます。岩手は間違いなく自然緑豊かだなと
- ・ 総面積に占める森林約 77%？と、水田面積の割合が高い。
- ・ 面積の多くを山地が占めるから
- ・ どこにいても山並みが見える。街中に公園も多い。少し山のほうに行くだけで田園が広がっている。
- ・ 森林面積の割合が 77%あり、面積としては 1 1 7 万 ha あり豊かとは言える
- ・ 他県にはない緑豊かな県土は大好きです！
- ・ 便利な世界になる為には犠牲が伴うと感じた。新幹線が通る前盛岡から東京迄電車に乗りました。右を見ても左を向いても緑色の景色で、ちょうど田植えの終わったあとでした。柔らかなうす緑が心をなごませてくれました。
- ・ 鉱山からの排出(水)に苦労、努力して環境を改善、よくなっていると思う
- ・ 山林面積多い、生活周辺に緑が多い
- ・ 自分の住んでいる場所は緑を目にすることが多いから
- ・ 日々の生活の中で、「緑」を感じている。歩いていて、運転していて、子どもと公園に出かけて、等、緑を身近に感じながら過ごしているなぁと感じている。
- ・ 岩手県は緑豊かだといつも思っています。身の回りに、いつも感じています。
- ・ 国道 4 号線を軸に、東方面は海岸の緑、西方向は森林の緑がある。また、その緑に手つかずのものが多い
- ・ 緑は確かに豊かに見えるが、整備されてない場所、放置されているように見える部分が多く、景観を損ね、残念な印象を抱いてしまうため。
- ・ 岩手県は本州一位の面積を持つ県です。周りを見渡すと、どの地域に行っても緑が豊かに思います。四季をはっきりと感じられる県に思います。
- ・ 盛岡市の場合、河川が多く緑地帯の比率が高い。
- ・ 便利な世界になる為には犠牲が伴うと感じた。新幹線が通る前盛岡から東京迄電車に乗りました。右を見ても左を向いても緑色の景色で、ちょうど田植えの終わったあとでした。柔らかなうす緑が心をなごませてくれました。
- ・ 鉱山からの排出(水)に苦労、努力して環境を改善、よくなっていると思う
- ・ 山林面積多い、生活周辺に緑が多い
- ・ 自分の住んでいる場所は緑を目にすることが多いから
- ・ 日々の生活の中で、「緑」を感じている。歩いていて、運転していて、子どもと公園に出かけて、等、緑を身近に感じながら過ごしているなぁと感じている。

<問3の回答理由>

- ・ 岩手県は緑豊かだといつも思っています。身の回りに、いつも感じています。
- ・ 国道4号線を軸に、東方面は海岸の緑、西方向は森林の緑がある。また、その緑に手つかずのものが多い
- ・ 緑は確かに豊かに見えるが、整備されてない場所、放置されているように見える部分が多く、景観を損ね、残念な印象を抱いてしまうため。
- ・ 岩手県は本州一位の面積を持つ県です。周りを見渡すと、どの地域に行っても緑が豊かに思います。四季をはっきりと感じられる県に思います。
- ・ 盛岡市の場合、河川が多く緑地帯の比率が高い。
- ・ 岩手は海、川、山それぞれが豊富で自然がいっぱいな県だと思っている。自然を体感できるイベントや体験が多い。
- ・ 自然が身近にあり、季節の変化を感じられるから。
- ・ 湯沢団地に住んでいます。涼しい風が朝、晩吹いてきています。春たまにうぐいすが来ます
- ・ ほんの少し郊外へ足を運ぶと緑豊かな田園風景や遠くに見える山々の緑自宅の窓からも岩手山が美しく見えますし、緑が豊かだと感じます
- ・ 岩手県には北上山地、奥州山脈があり、森林面積が県土の8割もあるので、街中から車等で移動するとすぐに山の(緑の)景色がみられる
- ・ 海、山、川、全て揃って季節によって様々な景色を見ること体験することができる。
- ・ 最近山火事が多い気がします。私達岩手県民の緑の財産が、火事やソーラーパネル(個人の利益)の為に消失していると感じるので2です。県は、統計を取っていると思います。「緑化行政」は、県民の為に共に、熊や野鳥植物等多くに影響する多目的な行政だと考えます。産廃事件や、安比開発、などは私達県民が協力出来ない分野です。行政の力で県全体の幸福を上げる総合的な道筋を実行していただきたいと思います。
- ・ 通勤や通学の際、あるいは日常のふとした瞬間に、周囲の山並みや川沿いの木々が視界に入る機会が非常に多いのではないのでしょうか。このような「生活圏のすぐそばに大きな自然があること」が、岩手県を緑豊かだと感じさせる最大の理由だと思います。
- ・ 岩手県には森林・山地が多く、まだまだ緑が豊かだと感じるから。
- ・ 盛岡に住んでいますが、川が多く、その周りには緑が多い。そして遠景に山々。沿岸に行く時も、北に行く時も南に行く時も山と緑の中を通ります。緑の多さを感じます。
- ・ 新緑、紅葉の季節がとても美しい。街なかでも緑が濃く、歩いていてとても気持ちがいい。
- ・ 例えば今の時期、山菜とりができたりすること。県内のほとんどのお宅の窓から、何かしらの緑が見られるのかと思いますが、コンクリートの景観しかない首都圏とは異なり、季節を感じられる大切なもので、数値化できない岩手の豊かさだと思います。
- ・ 街中、地方に限らずどこにいても遠くや近くに緑が見える。

<問3の回答理由>

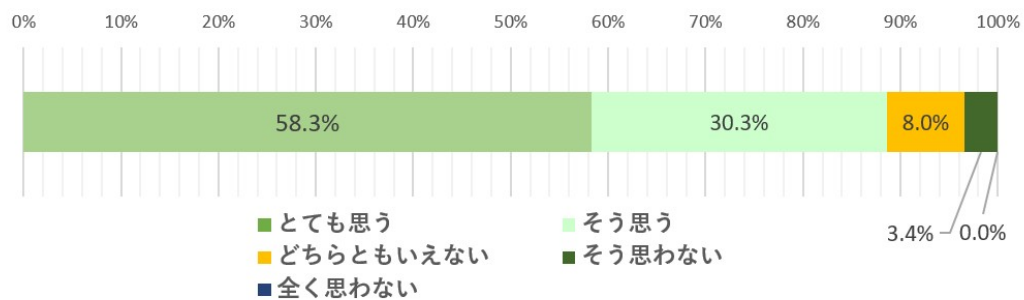
- ・ 自然の豊かさを大切にして子孫に伝えてゆくことが大切だろうと思います。水不足になったり、高温の日が続いたり、雨の降り方も変わってきていますよね。その変化に伴い、生活も変化してきていると感じています。緑豊かな岩手を変えてしまわないために、出来る事をしたいものです。
- ・ すぐそば近くに公園とかあってどこにでも見渡せば緑があります。盛岡から沿岸に向かう途中でも山には緑がたくさんあって気持ちよく出かけることができます。
- ・ 散歩していても車を運転していても、緑が見えて、自然を感じられるので。
- ・ 基本的に緑豊かだと思うが、ソーラーパネルなどの設置が進み、自然環境、生態系への影響が心配。県をあげてクリーンエネルギーや環境に配慮した生活などにシフトした活動を支援して欲しいです。
- ・ 街の中にも花や木があり、山を見れば木がたくさんある。緑豊かなおかげで空気が美味しい
- ・ 我家の周りの住宅は庭や空地、そして畑、田んぼなどあり緑が身近にある
- ・ 晴れた日、遠くに岩手山、早池峰山等の雄大な姿が四季折々に変化して見られ、心が落ち着く
- ・ 街の中はもちろん、少し郊外に行けば、緑だらけ。喧騒な都会では、絶対に味わうことのできない体験が、岩手では至る所にあるので素晴らしい環境だと思います。
- ・ 岩手県は何処に行っても緑でいっぱい
- ・ 数年東京で暮らして北東北に戻ってくると、都会と比べた場合圧倒的に緑が豊かである
- ・ 都会と比較すると広大な岩手山をバックに緑の豊かさをとても感じると同時に空気がきれいなのでそう思います。
- ・ 仙台から移住してきたが、仙台に比べて緑が身近だと感じる。磐井川沿いを散歩すると、整えられた芝生が美しく、遠くには山々が見える。畑や田んぼが広がる風景も好きだ。車を少し走らせると厳美溪や栗駒山もある。平泉も森林浴を兼ねて何度か足を運んでいる。
- ・ 街中を出ればすぐ山や川もあり、沿岸部においては海もすぐ行ける。四季折々の景色も見ることが出来ます。東京や関東の大都会に比べれば田舎でも、緑豊かな自然は最高です。
- ・ 車窓から見る景色や田園風景など人工的な感じがしませんし、建物と緑の距離が良いと感じます。山をみながらゆったりとくつろげるところもいいです。
- ・ 街中でも人工的ではない緑に溢れています
- ・ 今まで暮らしたところの中で一番緑が多いと感じたから
- ・ 県の面積が広い割には緑が豊かだと思う。特に春。長い冬が過ぎあの新緑の豊かさには感激する
- ・ 山や川の緑鳩でも豊富で美しいが、街中の街路樹などがなく、残念
- ・ 周りを見渡した時に木々が目に入らない場所がないくらい身近な場所にふんだんにあるから
- ・ 都会のビルを見ると岩手は自然豊かと実感する
- ・ 自然の緑は多いと感じるが、街中の緑が多い他県と比較して多い印象はない。

2 あなたが生活している地域の緑について

問5 あなたが生活している地域（ご自宅や通勤・通学先の周辺、日常的に通る道など）の緑の量は充分だと思いませんか。また、緑の質（緑が適切に保全・維持管理されている、生き物が訪れる、地域住民が楽しめる等、緑の状態が良いこと）は充分だと思いませんか。アとイそれぞれ、当てはまるものを1～5のなかから1つ選んでください。

ア 緑の量は充分だと思いませんか

	件数	比率
1 とても思う	102	58.3%
2 そう思う	53	30.3%
3 どちらともいえない	14	8.0%
4 そう思わない	6	3.4%
5 全く思わない	0	0%
回答合計	175	

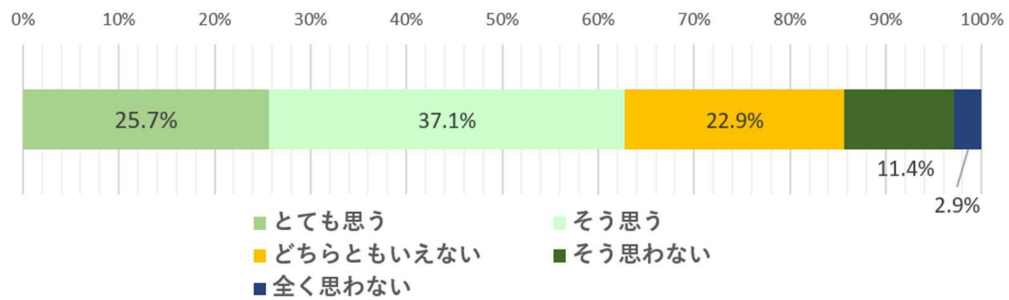


【調査結果】

生活している地域の緑の量が充分かどうかについて、とても思うが 58.3%、そう思うが 30.3%となり、全体の 88.6%が地域の緑の量が充分だと認識している結果となった。

イ 緑の質は十分だと思いませんか

	件数	比率
1 とても思う	45	25.7%
2 そう思う	65	37.1%
3 どちらともいえない	40	22.9%
4 そう思わない	20	11.4%
5 全く思わない	5	2.9%
回答合計	175	



【調査結果】

生活している地域の緑の質が充分かどうかについて、とても思うが 25.7%、そう思うが 37.1%となり、全体の 62.8%が地域の緑の質が充分だと認識している結果となった。

問6 あなたが生活している地域の以下に示す緑に対して、満足していますか。また、地域にとって重要だと思いますか。

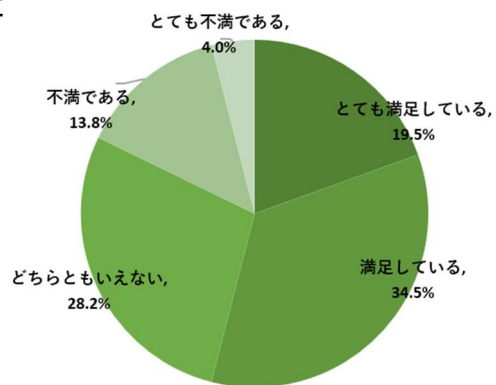
ア～サそれぞれ、当てはまるものを、満足度のなかから1つ、重要度のなかから1つ選んでください。

ア 地域のなかにある小・中規模な公園

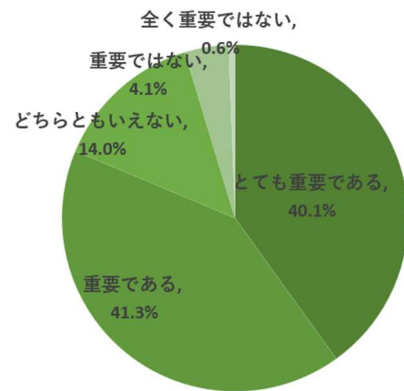
満足度		件数	比率
1	とても満足している	34	19.5%
2	満足している	60	34.5%
3	どちらともいえない	49	28.2%
4	不満である	24	13.8%
5	とても不満である	7	4.0%
回答合計		174	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	69	40.1%
2	重要である	71	41.3%
3	どちらともいえない	24	14.0%
4	重要ではない	7	4.1%
5	全く重要ではない	1	0.6%
回答合計		172	

満足度



重要度



【調査結果】

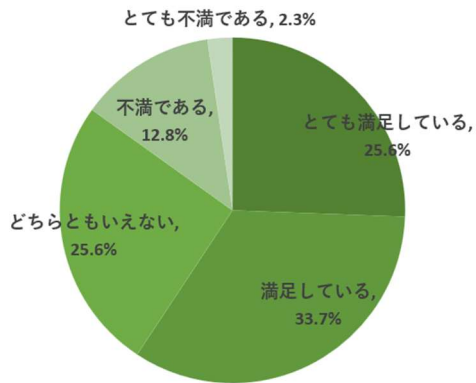
地域のなかにある小・中規模な公園について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 54.0%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 81.4%となった。

イ 大規模な公園

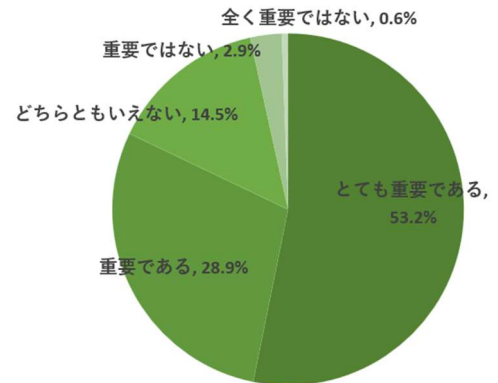
満足度		件数	比率
1	とても満足している	44	25.6%
2	満足している	58	33.7%
3	どちらともいえない	44	25.6%
4	不満である	22	12.8%
5	とても不満である	4	2.3%
回答合計		172	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	92	53.2%
2	重要である	50	28.9%
3	どちらともいえない	25	14.5%
4	重要ではない	5	2.9%
5	全く重要ではない	1	0.6%
回答合計		173	

満足度



重要度



【調査結果】

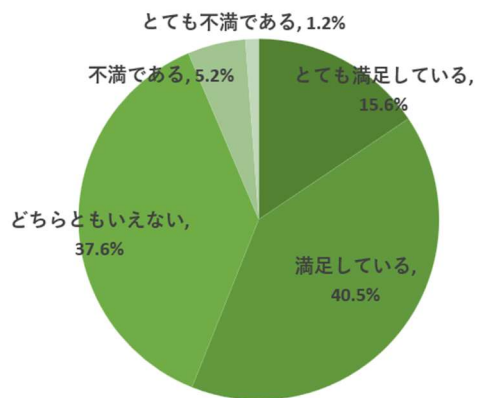
大規模な公園について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 59.3%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 82.1%となった。

ウ 県や市の建物、学校など公共施設の緑

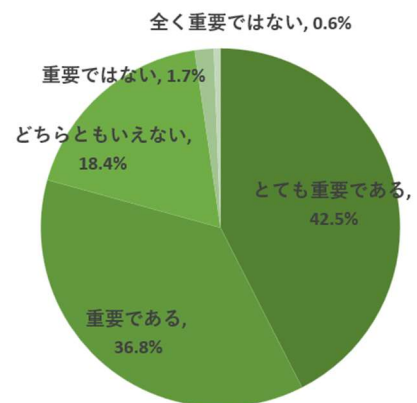
満足度		件数	比率
1	とても満足している	27	15.6%
2	満足している	70	40.5%
3	どちらともいえない	65	37.6%
4	不満である	9	5.2%
5	とても不満である	2	1.2%
回答合計		173	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	74	42.5%
2	重要である	64	36.8%
3	どちらともいえない	32	18.4%
4	重要ではない	3	1.7%
5	全く重要ではない	1	0.6%
回答合計		174	

満足度



重要度



【調査結果】

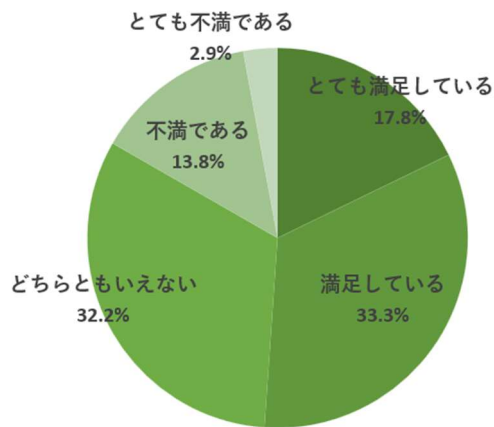
県や市の建物、学校など公共施設の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 56.1%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 79.3%となった。

エ 街路樹や、道路沿いの低木、花壇

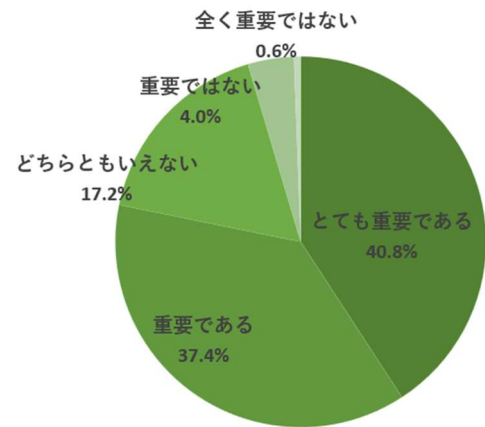
満足度		件数	比率
1	とても満足している	31	17.8%
2	満足している	58	33.3%
3	どちらともいえない	56	32.2%
4	不満である	24	13.8%
5	とても不満である	5	2.9%
回答合計		174	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	71	40.8%
2	重要である	65	37.4%
3	どちらともいえない	30	17.2%
4	重要ではない	7	4.0%
5	全く重要ではない	1	0.6%
回答合計		174	

満足度



重要度



【調査結果】

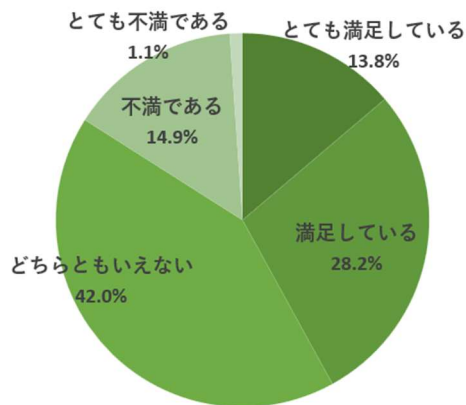
街路樹や、道路沿いの低木、花壇の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 51.1%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 78.2%となった。

オ 駅前、駅周辺の緑

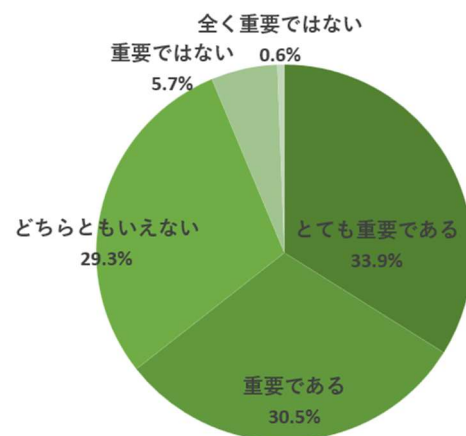
満足度		件数	比率
1	とても満足している	24	13.8%
2	満足している	49	28.2%
3	どちらともいえない	73	42.0%
4	不満である	26	14.9%
5	とても不満である	2	1.1%
回答合計		174	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	59	33.9%
2	重要である	53	30.5%
3	どちらともいえない	51	29.3%
4	重要ではない	10	5.7%
5	全く重要ではない	1	0.6%
回答合計		174	

満足度



重要度



【調査結果】

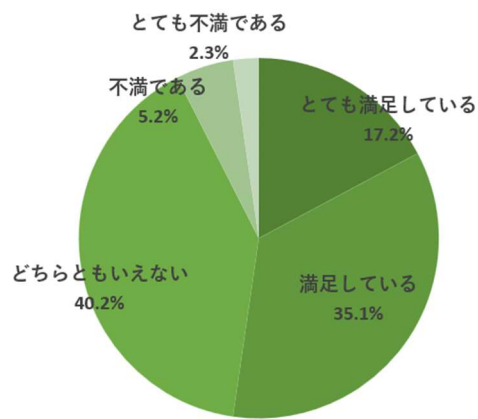
駅前、駅周辺の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて42.0%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて64.4%となった。

カ 家の庭木や生垣など住宅地の緑

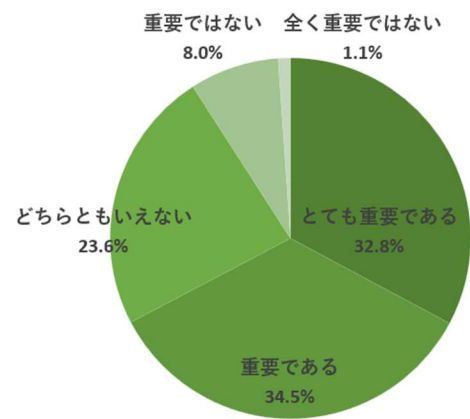
満足度		件数	比率
1	とても満足している	30	17.2%
2	満足している	61	35.1%
3	どちらともいえない	70	40.2%
4	不満である	9	5.2%
5	とても不満である	4	2.3%
回答合計		174	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	57	32.8%
2	重要である	60	34.5%
3	どちらともいえない	41	23.6%
4	重要ではない	14	8.0%
5	全く重要ではない	2	1.1%
回答合計		174	

満足度



重要度



【調査結果】

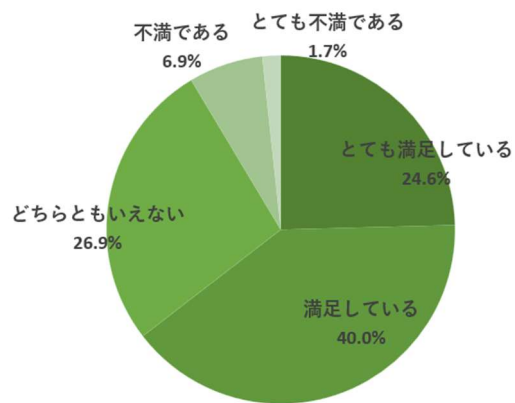
家の庭木や生垣など住宅地の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 52.3%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 67.3%となった。

キ 河川敷など河川周辺の緑

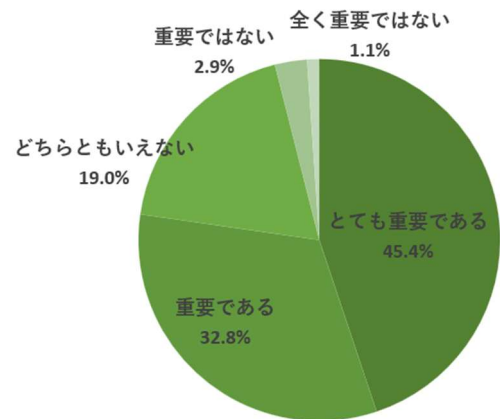
満足度		件数	比率
1	とても満足している	43	24.6%
2	満足している	70	40.0%
3	どちらともいえない	47	26.9%
4	不満である	12	6.9%
5	とても不満である	3	1.7%
回答合計		175	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	79	45.4%
2	重要である	57	32.8%
3	どちらともいえない	33	19.0%
4	重要ではない	5	2.9%
5	全く重要ではない	0	0.0%
回答合計		174	

満足度



重要度



【調査結果】

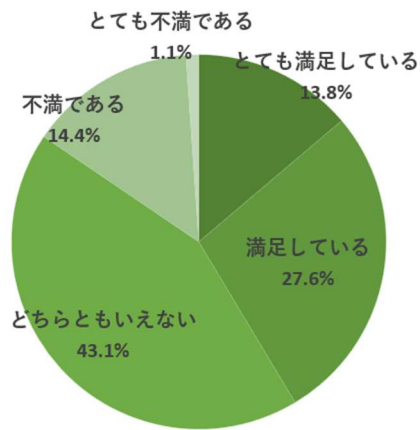
河川敷など河川周辺の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 64.6%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 78.2%となった。

ク 商業施設などまちなかの民間施設の緑

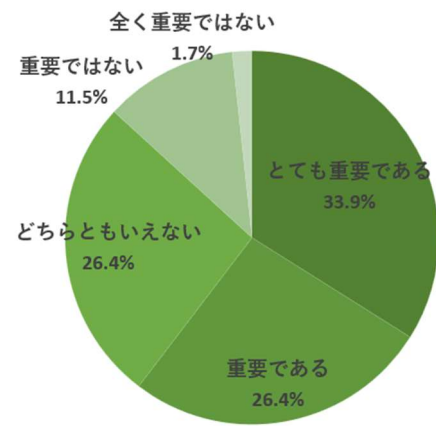
満足度		件数	比率
1	とても満足している	24	13.8%
2	満足している	48	27.6%
3	どちらともいえない	75	43.1%
4	不満である	25	14.4%
5	とても不満である	2	1.1%
回答合計		174	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	59	33.9%
2	重要である	46	26.4%
3	どちらともいえない	46	26.4%
4	重要ではない	20	11.5%
5	全く重要ではない	3	1.7%
回答合計		174	

満足度



重要度



【調査結果】

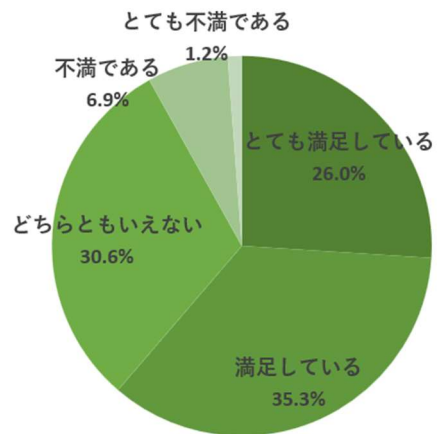
商業施設などまちなかの民間施設の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 41.4%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 60.3%となった。

ケ 雑木林や屋敷林、社寺境内地の緑

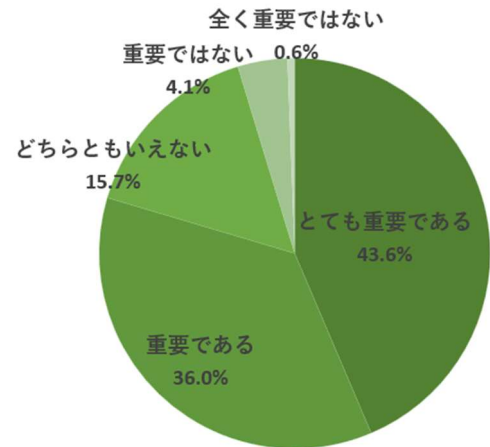
満足度		件数	比率
1	とても満足している	45	26.0%
2	満足している	61	35.3%
3	どちらともいえない	53	30.6%
4	不満である	12	6.9%
5	とても不満である	2	1.2%
回答合計		173	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	75	43.6%
2	重要である	62	36.0%
3	どちらともいえない	27	15.7%
4	重要ではない	7	4.1%
5	全く重要ではない	1	0.6%
回答合計		172	

満足度



重要度



【調査結果】

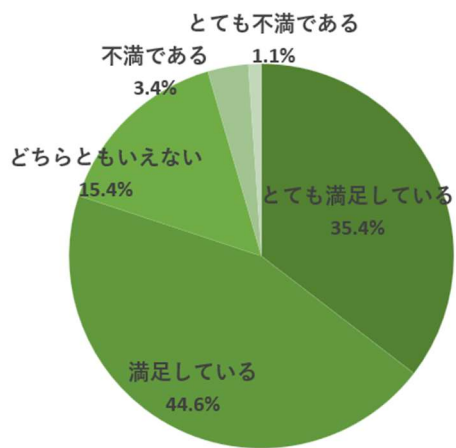
雑木林や屋敷林、社寺境内地の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 61.3%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 79.6%となった。

コ 水田や畑、果樹園など農地の緑

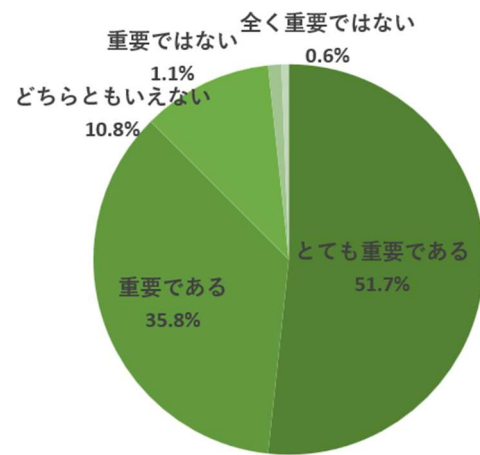
満足度		件数	比率
1	とても満足している	62	35.4%
2	満足している	78	44.6%
3	どちらともいえない	27	15.4%
4	不満である	6	3.4%
5	とても不満である	2	1.1%
回答合計		175	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	91	51.7%
2	重要である	63	35.8%
3	どちらともいえない	19	10.8%
4	重要ではない	2	1.1%
5	全く重要ではない	1	0.6%
回答合計		176	

満足度



重要度



【調査結果】

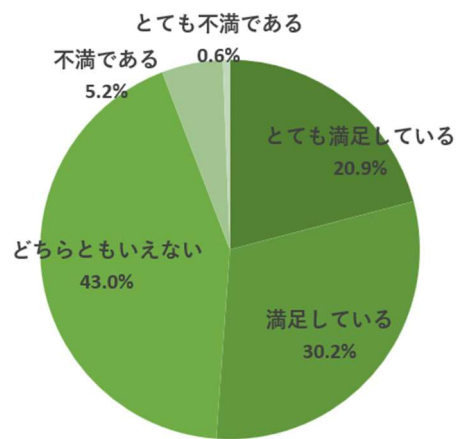
水田や畑、果樹園など農地の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 80.0%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 87.5%となった。

サ 海岸防災林など海沿いの樹木や広場

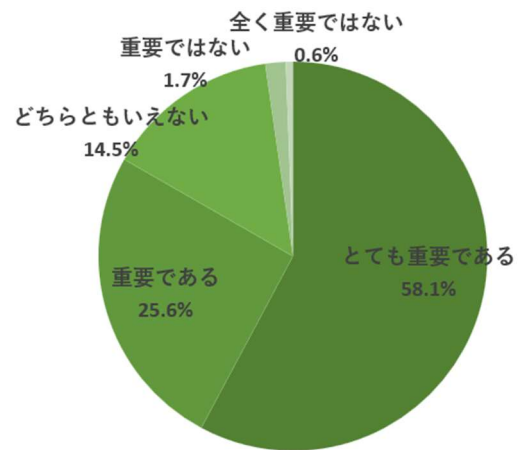
満足度		件数	比率
1	とても満足している	36	20.9%
2	満足している	52	30.2%
3	どちらともいえない	74	43.0%
4	不満である	9	5.2%
5	とても不満である	1	0.6%
回答合計		172	

重要度		件数	比率
1	とても重要である	100	58.1%
2	重要である	44	25.6%
3	どちらともいえない	25	14.5%
4	重要ではない	3	1.7%
5	全く重要ではない	0	0.0%
回答合計		172	

満足度



重要度



【調査結果】

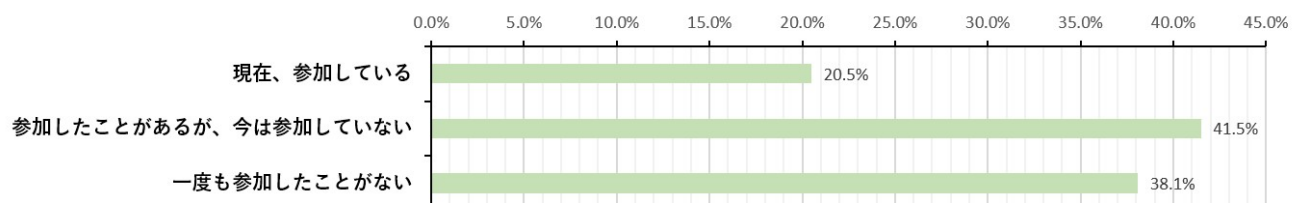
海岸防災林など海沿いの樹木や広場の緑について、満足度については、とても満足していると満足しているが合わせて 51.1%、重要度については、とても重要であると重要であるが合わせて 83.7% となった。

3 緑を守り育てる活動への参加について

問 7 あなたは、公園や花壇、街路樹、樹林など、緑を守り育てる活動に参加したことがありますか。

当てはまるものを 1 つ選んでください。

	件数	比率
1 現在、参加している	36	20.5%
2 参加したことがあるが、今は参加していない	73	41.5%
3 一度も参加したことがない	67	38.1%
回答合計	176	

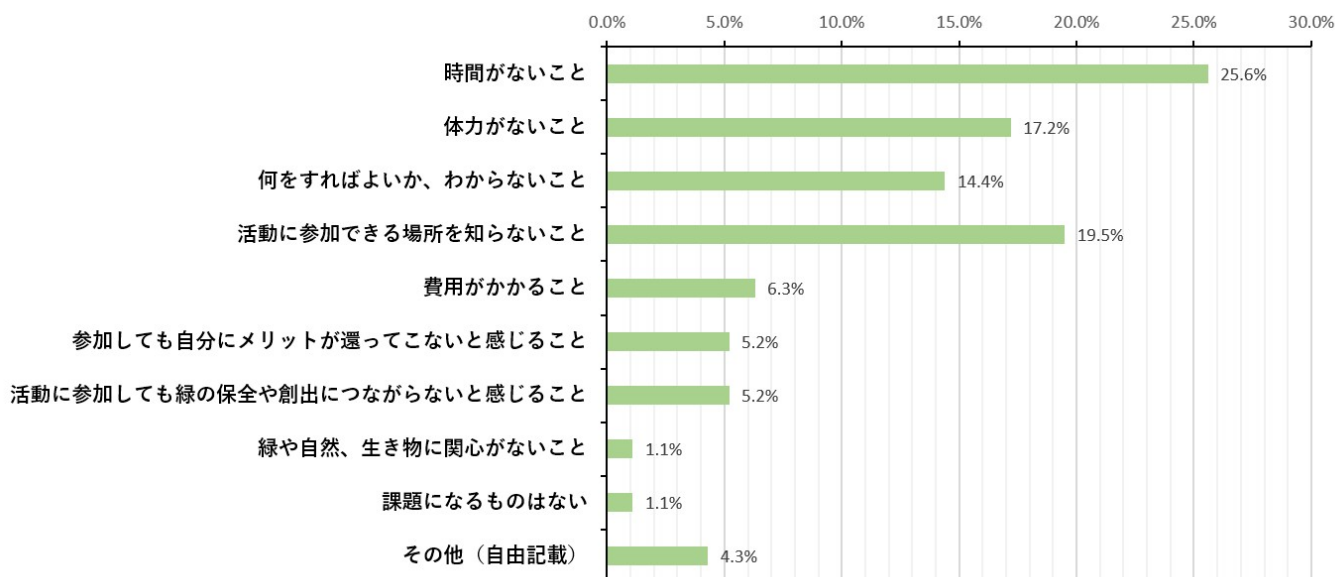


【調査結果】

参加したことがあるが、今は参加していないが 41.5%と最も多く、次いで一度も参加したことがないが 38.1%となった。

問8 あなたが緑を守り育てる活動に参加する上で、課題になっていることは何ですか。現在参加している方も、参加にあたり課題になると感じていることをお答えください。当てはまるものを全て選んでください。

	件数	比率
1 時間がないこと	89	25.6%
2 体力がないこと	60	17.2%
3 何をすればよいか、わからないこと	50	14.4%
4 活動に参加できる場所を知らないこと	68	19.5%
5 費用がかかること	22	6.3%
6 参加しても自分にメリットが還ってこないと感じること	18	5.2%
7 活動に参加しても緑の保全や創出につながらないと感じること	18	5.2%
8 緑や自然、生き物に関心がないこと	4	1.1%
9 課題になるものはない	4	1.1%
10 その他（自由記載）	15	4.3%
回答合計	348	



【調査結果】

時間がないことが 25.6%と最も多く、次いで活動に参加できる場所を知らないことが 19.5%となった。

<10 その他(自由記載)の内容>

- ・ 昔は参加しましたが、今は心と思いと体がセットにならないのが残念です。
- ・ 私は矢巾町に住んで 14 年になりますが、5.6 年前からカッコウ、ウグイスの鳴き声が聞かなくなりました。

<10 その他(自由記載)の内容>

- ・ 地域の景観を守るという意味で参加しています。地域住民の意識の高さがたよりの活動です。
- ・ 自宅の敷地の草取りでしか貢献できません
- ・ 参加人数の不足が心配です
- ・ 目的が企業優先になっている
- ・ 活動場所までの交通がない
- ・ 組織的な団体で活動すると何をいつどこでどのように取り組むのかが理解しやすい。
- ・ 緑を守り育てる活動自体が石油・石炭を大量に使うから
- ・ 同行者がいない、暑い
- ・ 自治体としてやらなければいけないこととして行われている気がする。誰かが望んだというふうに感じにくい。
- ・ 続けて参加できるか？
- ・ 先行きの不透明感、次世代参加者の呼び込み
- ・ 自分の家庭が最優先なので、そこから時間を割いてまで参加したい理由が見当たらない。
- ・ 子育て中に報酬もなく手弁当で参加するのは時間もないなかでデメリットしかない。
- ・ 車が運転できないので、移動手段が限られる
- ・ 足がないこと

問9 岩手県の緑について、ご意見・ご提言等があれば、自由にご意見をお書きください。

<岩手県の緑について自由意見>

- ・ 緑は十分にあるので、整備等、維持管理がもっと必要じゃないかなと思う
- ・ 街路樹や公園の木々の剪定は、プロの方がやっているだけあって、「こんなにボウズになってしまうの？」と悲しくなるほど剪定しても、2年後にはちゃんと葉が茂るのがすごいなあと思ってみえます。仙台には青葉通りの櫟が有名で、銀杏町もあり、緑というか杜の都として植物と共存している感がありますが、岩手は??盛岡は銀杏もスズカケの木もユリの木も、なんとなくあるけれど、たとえば子どもたちは木の名前を知っているのだろうかと思います。ユリの木が街なかにあるのはすごいことだと思うのです。熊対策で、川岸の植物を伐採したり、管理が大変だと思います。どのように大変で、こんなにお金もかかるんですよと、県民にお知らせしてくれているとは思いますが、その方法はどうなっているのでしょうか。街路樹は大切ですが、根っこ対策があり、伐採も仕方ないことがあるのでとにかくいきなりではなく、事前に知らせてください。そうすれば反対しないと思うのです。これからも岩手の緑に、一人一人が関心をもち、大切に思う気持ちが育っていくことを願います

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ 緑が豊かなのはよいと思いますが、昨今の熊の出没を考えると、河川敷の緑などは適切に管理することも必要だと思います。
- ・ 施設内や個人の空間については、施設の性質や個々人の価値観もあるので、無理に緑を増やすということではなくてよいと思います。”
- ・ 緑が多いことは大事ですが、盛岡市などの中心部ではなく他のあまり栄えていない所にも大型商業施設を建設してほしいです。
- ・ 北上川の河川敷に散策道を盛岡以北にも整備してほしい。
- ・ 現状維持を要望します ・〔2〕 Q6 サ満足度、重要度 内陸に居住の為、沿岸地域について全くわからないので空欄にしました。
- ・ 地域の多面的機能支払交付金事業で参加してます・緑の保全は人手が必要、最近手がかけれなくなっているのか、荒廃が目立つようにおもいます(身近な緑について)
- ・ 山や田んぼなどの今ある普通の風景が、何かに残さないと勿体無いくらい十分魅力的な景色だと思います。
- ・ 地域の景観を守るため自治会の活動が大きな力になっているが少子化で継続が難しくなっている。公費での維持の割合は高まると思う
- ・ 岩手県は全国でも有数の森林面積を誇っていますが、2年連続で大規模な山火事が発生するという悲しい事案がありました。人間の不注意や人為的ミスにより山林火災が起きないように注意していきたいと思います。
- ・ 道路沿いや空家周辺など、環境整備に手が行き届かない所は、緑が多くてもどうにかならないものかと思う。近年は山林の伐期が集中しているためか、あちこちの山々で伐採が行われており、集中豪雨が発災した場合の災害が心配である
- ・ 私の家の近くの街路樹で、木が大きくなったことで根が張り、道路の舗装を傷めるという理由で、伐採されたところがある。舗装を修繕するコスト、伐採するコスト、せっかくの街路樹のある景観を失うことを考えると、様々な意味で、もったいないと感じる。植樹する時点で、将来そういったことになる可能性は予測できたのではないかと思う。大きくなりすぎることの無い木を植える等、見通しをもった計画を望む。また、昨今は市街地でもクマの出没が相次ぎ、クマ対策の観点から、河川にある茂みを刈り払う必要もあると聞く。また、空き家の敷地内にあり、管理されずに藪のような状態となっているところもある。緑なら何でもあり、というのではなく、安全やコストの面を考慮しつつ、管理できる範囲で豊かな緑を残していくことが大切と感じる。
- ・ これ程多くの緑があるのに、積極的に足を向けられないのは、獣害だけのせいではなく、それ以前に行われた里山に対する無関心とエネルギー事業と言われた太陽光発電の無計画な設置などにより、荒らされ尽くされた現状にあります。その上、遊ぶ事の出来ない公園を含めた公共施設の存在が私たちの生活の中から緑を奪い去ったとしか言いようがない。遊べる山・川。もう一度、目的なしに子供の頃に戻りたい。そんな気がする。

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ いい所に住んでいて、春夏秋冬を常と感じ、目で見ている常を感じますが、今のクマの現れ方見ると、林が、緑地が悪いものになっています。しかし、地球温暖化や、日本の南でとれたものが近くまで来ている今、この緑ってなにもと思います。河川敷にある緑は災害の時、被害を与える時が、この頃多い、緑が多いのが良い事なのか、緑の適材適所はどこなのか??がつかず。
- ・ Q8 の③にまるをつけてしまいました但指導者がおりますか。Q8 の④⑤にまるをつけたのは、車で集合場所行かなければいかないと私の様な物は電車やバスを使わなければいけないと交通費がかかると出来ません。
- ・ 熊が多いため住宅街の木は無いほうが良いと思う
- ・ 岩手県は緑が多いイメージだが、本当に豊かな緑にするために、倒木の撤去や草刈り等の管理を適切に行い、防災の妨げや、害虫・害獣の住処にしない事が大切だと思う
- ・ 山々などの緑は美しいと思いますが市内住宅地にある小さな公園などは、除草もせず遊んでいる子供たちもいない。ここは必要な公園なのかなと思うことがあります。
- ・ 全国的な街路樹等の倒木などで街路樹の伐採が行われたり、あるいは自宅前に花が落ちて困るなどの理由から街路樹の伐採が行われたりしていることも多々あると思います。植える木や花の種類の工夫などで、少しでも緑が多く残るようにしていただきたいです。
- ・ 緑を引き立てるものとして青い空と青い海があると思います。岩手に車で来て、最初に感じたのは空の広さでした。青空が広く綺麗だったため、緑が引き立っていると思います。
- ・ 緑が豊かな一方管理しきれていないと感じるのが感想です。高齢化による草刈り人員不足などからくる雑草の放置、空き家から出た樹木の放置などによる、自然動物との距離の近さを問題に感じます。
- ・ キーワード「緑」とは「自然」と同意ととらえて考えてよいのか、まよいながら回答しました。
- ・ 市街地の公園の緑化には少し足りないと感じています。公園の整備・計画の際は緑化、ビオトープなどの知見を取り入れ、四季を感じるものになって欲しいと考えます。農村部は自然豊かな地域ばかりでとても良いと思いますが、山林の維持保全に対して、公の機関からの補助制度などが住民に浸透し、自然の緑が永久的に維持できるような、活動や制度を期待したいです。
- ・ できるだけ街中に緑地帯(街路樹・垣根等も含め)を整備してほしい
- ・ 参加者が高齢化している
- ・ 街道など歴史あるシーンの緑をしっかりと残し外部発信をお願いします。例えば 30 年前盛岡に鮭が登っていて食用されたと聞いています。緑というより、環境イコール緑ということでしょうか？竹の北限は平泉と言われていました。「緑」とは、何を意味するか？イメージと合わせて発信できればと思います。
- ・ 地域の末端まで、活動に関する情報が流れてこない。「緑を育てる活動情報」(一覧)がほしい。
- ・ 世帯数が減り、高齢化が進んでいったとき、はたして景観を守っていけるのか不安です。

<岩手県の緑について自由意見>

- ・ 市道脇の立木が倒れて、昨年車の修理を行いました。修理費に 50 万円かかりました。所有者は年配者の男性一人暮らしだったため、何も申し上げることはしませんでした。県道でも同じような事例がある（立木で車に傷がついた等）と周りの方からお聞きしました。市道や県道に即した立木の所有者は管理ができていないと感じており、夏場に岩手県の道を運転するのに木が邪魔になり、視界を遮ることもあります。空き家の立木もそうですが、県民一人ひとりに所有する立木の倒木の危険性を意識していただくような啓蒙活動が必要かと思われます。
- ・ 見渡す限り緑が広がる景色、これを、何も無いと感じるのか、自然が豊かで素晴らしいと感じるのは人それぞれです。緑でも様々な地形や地域によって色も形も違う、多種多様な種類の木、花、山や川、整った田んぼ、緑に映える山々、草の上を歩く柔らかな感触、新鮮そのものの野菜がすぐ近くにある暮らし、それらが無いとしたらどんなに寂しいことかと思います。緑豊かな岩手に生まれて良かったと思います。田舎には何も無いと言う人がいますが、何も見えてないのだなと思います。緑の質という点では、きれいに見えるための人による管理が不可欠でなかなか手が回らないことが課題です。道路にかかる草や、枯れ木など、休耕田など。清々しい風景は、これまでみんなで守って来たのだと感謝しかないです。現在は担い手として、時間の許す限り草刈などしていますが追いつかないのが現状です。”
- ・ ちょっと前までは、近くの公園でも、林でも、ましては屋敷林でも、里山でも、手入れする人がいて守られていたが、最近では人手もなく、放置されているところが多く見られる。人口も減ってきているうえに、皆、日々の生活に追われて手が回らないし、老人は体力がなくなって、作業そのものが難しくなっている。個人の問題としてではなく、地域として、どのように守っていけばいいか考えなければならない時期にきている。
- ・ 田畑の耕作放棄地が目に見えて増えているように感じられます。岩手県が日本の食料基地となるように農地を荒らさず活用する方策(施策)をお願いします。
- ・ 緑豊かすぎる岩手。だが、より緑を美しく見せる為には広すぎて大変困難な事だが、県道・国道・町道にまたがる木は伐採すべきでは。熊対策として、広葉樹は残し杉の木の伐採、荒地の対策が必要。
- ・ 樹木医が管理に関わって欲しいが予算がかかりますよね。最近、倒木のニュースを見ます。木の根がコンクリートブロックに覆われてかわいそうです。根が伸びることの出来ない街づくりはやめて欲しい。山間部、山の下草も処理しないと痩せた山になってしまうけど熊怖い。ソーラーパネルだらけの山は嫌いです。
- ・ なぜ緑が必要か、緑を守り育てていかなければならないか、小さい時から可能であれば授業等により組み入れてもらえば良いと思います。
- ・ 緑は十分にあると思います。しかし、管理が行き届いていません。河川岸の木々は伸び放題で、台風などで水かさが増えた時心配です。河川岸の木々が、伸び放題です。電力会社は水利権だけ主張し、管理を怠っています。住宅の緑も高齢者には、管理が負担になってきています。

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ 自然の緑が多いことはとても良いことだと思うが、自分が車の運転で良く通る道路など、脇から草が生い茂ってきて見通しが悪かったり、木の枝が道路まで伸びてきていたり、整備の手が行き届くのに時間が掛かりすぎているように感じる。
- ・ 山も、産地も放棄されている場所が多いのが心配です。
- ・ 樹木の病害虫の増加により生態系の変化と景観が悪くなること。手入れができない庭木、屋敷林が生活に悪影響を及ぼすのではないかと心配しています。耕作放棄地が野生動物の有害獣化に拍車をかけてるのではないかと思います。
- ・ Q6 について、緑の何に対しての満足度、重要度なのかがちょっとわかりにくかったです。
- ・ 緑に対する活動、時間とお金がかかる。その為に後日になりがち。岩手だから出来る事、緑と(大地)と話し合う事が大事かと思えます
- ・ 豊かな緑の持続可能なものにしていく上で、松くい虫対策と、育林の担い手育成は特に重要だと考えています。地域では公共事業の量も減少傾向にある中で、建設業のリソースを林業にシフトしていくなど、構造的な対策が求められるのではないのでしょうか。
- ・ 北上山系の豊かなぶな林のように生態系を維持した活動でなければならない。住宅地の開発、放置林の問題、河川工事のための落葉樹の伐採などは熊の問題になっている原因の一つではないか
- ・ 緑を生かした有名スポットをどんどん発信して増やして集客やいろいろな人が興味を持つ事を考える
- ・ 田舎に行けば行くほど整備が不十分で野生動物との境界線が無く事故に繋がる可能性が大きいと感じる。子育てしている親にとっても子供を安全に遊ばせる場所が無く過疎化は進む一方。
- ・ 間伐などで手入れされた森林が少なくうっそうとしていて、昨今の獣害を考えると怖さを感じる。ドイツのような計画伐採、計画植林をして行ってほしい。杉も花粉が公害レベルになっているので花粉をもたない杉への転換もしてほしい。河川や公園などの緑地保全に地域の人間が減っている中で活動が厳しくなっている。中核農家などに作業委託するなどの仕組み作りもしてほしい。
- ・ 2015 年から 8 年間でみちのく潮風トレイルを全線歩きました。その中で、岩手県の緑はかけがえのない財産だと感じました。いつまでも守ってほしいです。
- ・ 森に住む動物たちとの住み分け日本一をめざしてほしい。
- ・ 現在居住している地域は山間部のため、日頃「緑」が多い、少ないを意識したことがない
- ・ 全国的にそうだと思うが、人口減少、高齢化などにより、山林の維持管理が難しくなっている。伐採時期を迎えた木々も、需要の低迷から売れず、売れたとしても何十年にもわたり先祖代々維持管理してきた労力や費用に対し、あまりにも安い。先人から受け継がれてきた財産を資源として活用し、所有者にも十分な報酬が受け取れるような方法を考えてほしい。駅前や街路樹も大事だが、岩手県の多くの部分を占める、周辺部にも目を向けてほしい。また、地域の道路沿いの花壇づくりについても、同様の理由で年々難しくなっている。環境美化にも役立つ花壇ではあるが、早晩、なくなるのではないだろうか。
- ・ 緑豊かな事は、空気や水、生きていく為に必要だと思います。

<岩手県の緑について自由意見>

- ・ 他の県と比較して街中の花が少ないと思う
- ・ 岩手県の森林や都市計画の職員には一生懸命考えていただき感謝の言葉しかございません。ありがとうございます。
- ・ 河川の緑は必要と思いますが、熊の出没が多いので河川の雑木を伐採して見透視が出来たらいいと思います。
- ・ 昨今、沿岸部での火災があり、とても苦しく思っています。長い時間をかけてやっとできた木々や緑が失うのは切ない。1人1人が気を付けなければならないと思った。
- ・ 昨年、今年と沿岸部で大規模な山林火災が発生しました、里山の管理が十分に行われていないことが大きな課題だと思います、これは同時に昨今の熊問題にも通じる問題です。里山が放置されることにより、あつというまに山火事が延焼してしまう、熊と人の居住空間が曖昧になり、熊が人里におりてくる、人を怖く思わなくなり傷つけるようになる。火災の問題も、下草の処理がおろそかで、乾燥した時期にはあつという間に大きな火災となってしまう。緑を守る意味でも、消防のシステムも見直しが必要、緩衝地帯としての里山の管理・整備を行政主導でやれないものか、消防組合・消防団もまきこんで、訓練の一環としてできないものか。
- ・ 山林に限らず、緑豊かであり、産業や観光にも役立っており、非常に良い
- ・ 内丸地区という中心部が緑であふれていることは、大きな魅力であると思うので、ぜひ大切にしてほしい。
- ・ 岩手県は緑が豊かであるが、現存する大半の緑は、林地、農地、草地及び公園は石油・石炭を大量につかって造成・維持された見せかけの緑だと思います。ホルムズ海峡や地球温暖化に対応するために、岩手県は「緑豊かなまち」の実現に向けて、石油・石炭を大量につかう事業は精査・中断して必要最小限とするべきです。加えて、緑は雑木林の面積拡張の推進をするべきです。
- ・ 緑の中にも手付かずの場所がある。荒れている土地は定期的にお手入れをしてほしい。
- ・ 岩手県の緑に関して、色々な視点から増やすことはいいことだと思う。しかし昨今のクマ被害などを考えると、河川や市街地の緑整備は熟考した上で進める必要があると思う。
- ・ 以前住んでいた東京と比較して、緑が豊富で癒されている。全国で桜の倒木がニュースになっているが、近所の公園にある桜も倒木の恐れがあるのか気になっている。調査等対応状況を県民が知ることができれば良い。
- ・ 以前は、自然環境が豊富であったが、ここ数年は、地震や津波、山火事によって失われることがあり、私の子供の頃と比べると、様変わりしたなあと、感じる人が多いです。
- ・ 緑の多い環境は心が落ち着きます。散歩や外で過ごしやすい公園の整備や、自然を守る活動を今後も続けていただきたいです。
- ・ 昔の人は、あまり木を切るものではないと言いましたが、現代は伐採が多く、緑が失われつつあると思う。
- ・ 街路樹などで少し傾いて倒れそうになってるものや枝が折れそうになっているものが見られ、歩いている時に少し不安に感じる時がある。安心して歩けるように、定期的な点検や整備をしていただけるとありがたい。

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ 今ある豊かな自然をなくさないように暮らして行きたい。
- ・ 駅前の緑地が不足していると感じる。公園はとても整備されており若干人口的過ぎる（何か物足りない）。芝がコンクリートか人工芝や砂利に置き換わり、遊具も必要最低限。手入れしやすくなった反面、公園の魅力は半減したのでは。河川敷や雑木林などは熊対策としても整備、伐採は必要だと思う。
- ・ 先日、久慈平岳の山開きに参加しました。説明をしてくださった方が、今は松の木を、多く植えて建築に使うとのことで山の樹木の種類も変わってきているとのこと。また平庭高原の白樺もちゃんと管理をしているから白樺美林と呼ばれているんだなあと感じます。その白樺を使って椎茸栽培もしているとニュースを観て、ただ緑がある森があるではなくて、人の手や経費がかかるのだと感じました。
- ・ 花巻空港の敷地内は木がボーボーで景観が悪い、汚い。（県が花巻市に管理を委託しているエリア）なんとかしてほしい。花巻空港は県で唯一の空港であるのだから、県も花巻市に管理を丸投げするだけではなく、このエリアをきれいな公園にすると考えてほしいです。
- ・ 私の近くにダム湖がありますが、通じる道路が整備しておらず残念に思います。
- ・ 大事にしてほしい。
- ・ 熊の出現が多いのでゾーニングや駆除を進めて頂きたい。
- ・ 当たり前の風景だし、私は岩手を出て生活をしたことがないから外を知らないけど、それでも緑が大好き。けれど自分自身が草木の手入れをする余裕はなく、地域活動は協力金だけを支払って参加しない。自分の生活を回すほうが優先になるし、子育てが落ち着いてできる時間ができてもコミュニティに入れるか不安。
- ・ 海岸、山、川など当初計画した内容を必ず完結するのではなく不必要ではないか？と検討が必要な時は、思い切って方向転換することも大事だと思う。仮に県、市などでそのようなことを実行していてもなかなかわかりにくいです。
- ・ もっともっと山火事に対する危機意識を持って欲しい。タバコの吸い殻や野焼きなど、リスクが伴う行動を見直して、自分事として考えてほしい。
- ・ 自然が豊かであることを活かし、特に小中学生の林業体験、漁業体験などをすすめても良いと感じる
- ・ 緑はたくさんある方だと思うので管理する方の労力や知識がすごいと思う
- ・ 今、野生動物の問題などが深刻になっておりますが、人間を守ることは、重々承知しておりますが…山を削って太陽光等で動物の住処を奪ってしまっている事も事実です。どうか、この素晴らしい緑の自然を壊すことなく、人間と動物が共存して暮らせる日が来る事を願っています。
- ・ 落葉する街路樹は植えないほうが良いでしょう
- ・ 広大な土地の岩手県の緑を増やしたい
- ・ 地球温暖化を通り越して酷暑の現在、人々が安心して暮らせる環境を維持していくために、植樹は大事です。

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ 3 歳の子供がいます。子育てをするようになってから緑の大切さを意識するようになりました。手始めに、庭づくりをしています。近所の伸びっぱなしの草が気になりますが、どうしようもなく何もできていません。
- ・ 林業が盛んになるようにすべき。毎年の山火事を見ると、山が手入れされていないように感じる
- ・ 緑に関する意識調査はとても大きなテーマです。森林は私達の水資源涵養機能の役割等を果たしています。緑を大切に日々の行動は大切です。それを継続して行くには地域に居住する人々を中心とした保守、修繕、維持管理が、不可欠だと思います。現状→人口減少→空き家→管理されない農地が増加→緑が荒廃。負の連鎖になっていると思います。”
- ・ 特に課題となる事はしていませんが地域での活動には参加するようにしている
- ・ 三陸沿岸で大船渡の山火事に続き、大槌町でも同様に大きな山火事がありその煙がうっすらと山田町にも流れました。3.11 のあと様変わりした山田に個人的理由で引っ越してきました。現在 103 才になる母を 10 年間お世話しているうちに私自身疲れが重なり背中、腰と痛みが出て 10 年を機に休みを取るようになりました。それまではゆっくり周りを見わたす余裕がありませんでしたが休みに入って感じたことは 3.11 の影響で町並も変わり、山の木を切って高台に家が建ち始め緑の木々が少なくなっていくのが現実です。防波堤を高く造築して頂いたのは大変有難いことですが、海の香りや色合いが全然分からず寂しい限りです。その代りよその家の庭に咲いている草花や低木に咲く花と各家庭も気遣う様になりスマホでパチリ、パチリと移して絵に描く楽しみを見つけた次第です。
- ・ 山林の保護・管理(放置されている状態が続いていること) 私も手入れしていない、それを子供にのこしていいのか？
- ・ 山林(緑)の維持管理の重要性の啓もう
- ・ (緑を守り育てるには、定期的な手入れが必要であると思います) 市の公園(小・中規模)にある、樹木については定期的に「せんてい」が必要だと思っています。
- ・ 道路、公園、河川など身近な公共施設での管理がおろそかになっている。放置農地が年々多くなってきていると感じます。
- ・ 公園や広場、公共施設など、せっかく整備したのであれば、定期的な草刈りや木の手入れを継続してほしい。最初だけキレイで、その後どんどん薄汚れていくように見えるのは、防犯上も良くない。また、家庭の庭木や生垣が道路に侵食しているような場所も、自治会任せではなく、市などから指導してほしい。通学路などの場合は、小学生が道路にはみ出して登下校せざるを得ず、自転車や車との接触のおそれもあり、大変危険である。
- ・ 緑イコール自然がいっぱいというイメージである。岩手は農業や漁業が盛んで、川や山にちなんだイベントや体験などが多いと感じている。街路樹が必要なのはわかるが、定期的な手入れがなされているとは感じない。伸び切っているもの、カーブミラーなどを隠してしまっているものなどを見かけたこともある。

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ 岩手県は本州一位の面積を持つ県です。緑が多く住んでいると四季をととも感じられるように感じますがイベントや岩手県の地域活性化には上手く活用できていないように思います。上手く観光に繋がる地域にあった緑に対するイベントを企画してもらいたいと感じています。盛岡市に暮らしていますが川下りは規模縮小や都南花火大会も今後開催されるかが分からない状態です。岩手県に合うイベント緑や花の自然に合う物でいいのではないかと思います。地域が活性化、活気ある岩手県になってもらいたいと感じています。
- ・ 湯沢団地は緑に囲まれているので満足である。街路樹の植栽がずいぶんなくなっているので、植え替えていただきたい
- ・ 里山を復活させ動物の生態系を考慮した植栽を進めてもらいたい。度々の沿岸部の山林火災ですが、なぜ起こるのか根本的な原因の究明しつつ防災の為にも森林は不可欠なので限られた予算では到底足りないのでクラウドファンディング等知恵を絞って叶えて貰いたいです”
- ・ 岩手は自然、緑が多いがその良さを活かしきれていないと昔から思います。ある程度、整備しながら県内外へ上手くアピールして県民、県外民へ自然、緑のすばらしさが伝わればいいと思っています。
- ・ もっと積極的に魅力ある緑を守り育てるメッセージを発信してほしい。参加型のイベントなど単発では無く継続的に行ってほしい。
- ・ “私達県民の個人的な緑（生垣）が公道にはみ出て交通に支障をきたしている（そもそも道路が狭いのも支障の理由ではあるが）。生垣は個人の財産ではあるが道は公の財産です。その調整が行政だと考えます。今回のヒアリングやアンケートを活用して、県民が納得する行政を願います。”
- ・ 風光明媚で自然と街がナチュラルに共存しているちょうど良い規模の街だと思います。無理に都会化することなく、温故知新的な近代と現代を調和しながら街作りを進めて行って欲しいと思います。
- ・ メガソーラー含む太陽光発電や風力発電所の開発などで、緑が失われているところがあると感じます。適切な管理を徹底して、将来に受け継がれるような仕組みづくりを期待します。
- ・ 岩手の緑を守るのはとても大切です。大規模森林火災、クマ問題など、大変なことがたくさんありますが、個人でできることはあまりにも少ない。でも県主導で民間と県民の協力をも仰ぎ、頑張っで欲しいです。
- ・ 山林の手入れが大変だと思うが、未来への大切な資源でもあるので、もっと力を入れて欲しい。
- ・ 緑を守り続けることの大切さと、県民生活の安全面の両立は大変だと思いますが、特に住宅（個人）の植栽においては、防犯や衛生に対する指導をお願いしたいです。（犯罪、熊イノシン等の野獣、野良猫等）
- ・ それぞれの場所の緑の重要性がわからないため、普段の生活で緑を守ったり増やそうという意識を持つことができない。街中の整備などと共に緑の創出も行うべきだが、住宅地やスーパーの建設などが中心で緑は減っている印象がある。

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ 以前勤めていた会社で、従業員で植林を 100 本したことはありましたが、岩手県でのそういう活動を行っているのを知りませんでした。山の手入れなども行われているのでしょうか。チェーンソーを扱えるので機会があれば参加してみたいとも思います。
- ・ 公園とかには広葉樹、山にも広葉樹を植えていけるようにしたら水資源とかが守られるのでやれたらいいと思います。
- ・ 緑は大事だが、熊問題が課題だろうか？緑が多い分熊との共存をどのようにしたら良いか？
- ・ 森林の整備と生態系への関連について学ぶことがありとても興味があります。緑だけのとっかかりでなく、昨今話題の熊さんとも絡めた話題でもいいので様々な方に興味、関心を持ってもらえれば、自然豊かな岩手の良さに気づけるのではないかと考えています。と言うほど勉強はしていませんが…子供たちのほうが野鳥、水生生物などにめちゃくちゃ詳しい子がいたりして関心することがあります。小さい頃から自然に興味を持てて羨ましいし、頼もしいです。その子たちがずっと興味を持って暮らしていけるよう少しでも緑豊かな岩手を守っていけたらと思います。
- ・ 最近山火事で木がなくなっている。岩手で植える木を燃えにくい木にするなどの案を考え直した方がいいのではないか。地球温暖化対策に緑は大切なのもっともって色々な場所に増やし誰もが緑を感じることができるようにするべき。緑を感じると暑い日でも涼しく感じることができるので街中、観光地に増やすといいと思う
- ・ この機会に緑を守り育てる活動に参加したいと感じました
- ・ 以前に勤務していた長野県では、植樹活動を定期的に行っていました（取引先企業のボランティア活動）。岩手県では、あまり目立った活動を耳にする機会が少ないので、企業が活動しているのであれば、もっと多くの人に宣伝すべきだと思います。
- ・ 岩手は緑は沢山あるが、四季ごとに咲く花の付く木が県全体道端にあればもっと景観も良くなり観光スポットになるのでは
- ・ 岩手県の豊かな緑は大きな魅力だと思います。一方で、最近は熊の出没が増えているため、安全対策や住民への情報提供の充実を望みます。また、森林や畑などが多い地域では虫の発生も多く、快適に自然を楽しめるような環境整備や対策も進めていただきたいです。
- ・ 街路樹の木等がのび放題で手入れがゆき届かない場所が多く感じます
- ・ 岩手の美しい緑に感謝する一方で、人の手が入らないところは困ることも多い。河川敷の雑草が生えすぎて熊の隠れ場になる恐れや、近所の林ではカラスが集まることによるフン害など。あればいいと思うのは、初心者でも歩きやすい、整備されたトレッキングコースや散歩コース。尾瀬や戦場ヶ原のようなイメージのところがあとうれしい。
- ・ 緑は十分あるけれど手入れが行きとどかず、熊や鹿や猿などが海岸地区まで出没する状況では緑が少ない方がいいのかと、思うこともあります。”
- ・ 河川の木が気になっています。熊の出没のこともあり早めに伐採してほしいと思います。盛岡仙北町あたりの北上川は樹木伐採のおかげで一目でクマがあるかどうかわかるようになりありがたいです。

＜岩手県の緑について自由意見＞

- ・ 古くに植えた樹木が大きくなりすぎて道路に被さっているのが増えてきていると思います。緑を増やす前にすでにある緑の手入れが必要ではないでしょうか
- ・ 道路脇に過去に植林した樹木の管理が行き届いていない箇所があまりにも多いです。倒木の恐れ、クマの出没の原因（例：桑の実）、景観を損ねる等の課題を解決したくても民有地だとお金がなく手入れが出来ないと放置されていますが、市でも手をつけられず住民は大変困っています。山への新たな植林や市街地への花壇やプランター管理だけでなく、日常生活に支障をきたしている樹木の伐採に助成金を出したり、国道沿いのように県道沿いの民有地の樹木の管理にも力を入れて欲しいです。
- ・ 緑を守るひとの意識は認識されていると察するが日常生活を送る上での関連性がなく、何をしたら良いかが掴めないのが一般的だと思う
- ・ 枯れ葉に対する苦情のせいか、樹木が突然伐採される機会が多い印象を持っている。県民に対して枯れ葉に対する理解を進める工夫が必要ではないか。

＜あなた自身のことについて＞

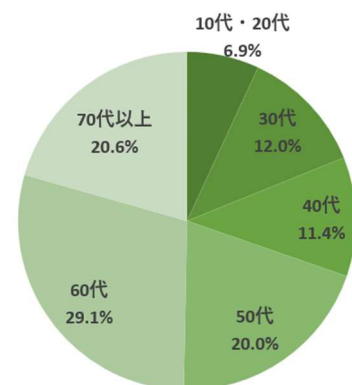
問 1 あなたが居住している市町村を教えてください。

		件数	比率
1	一関市	12	6.9%
2	一戸町	1	0.6%
3	岩泉町	1	0.6%
4	岩手町	3	1.7%
5	奥州市	14	8.0%
6	大槌町	2	1.1%
7	大船渡市	2	1.1%
8	金ヶ崎町	3	1.7%
9	釜石市	6	3.4%
10	軽米町	2	1.1%
11	北上市	8	4.6%
12	久慈市	5	2.9%
13	葛巻町	3	1.7%
14	九戸村	1	0.6%
15	雫石町	3	1.7%
16	紫波町	4	2.3%
17	住田町	2	1.1%
18	滝沢市	8	4.6%

19	田野畑村	0	0.0%
20	遠野市	5	2.9%
21	西和賀町	3	1.7%
22	二戸市	4	2.3%
23	野田村	2	1.1%
24	八幡平市	5	2.9%
25	花巻市	18	10.3%
26	平泉町	2	1.1%
27	洋野町	1	0.6%
28	普代村	1	0.6%
29	宮古市	5	2.9%
30	盛岡市	38	21.7%
31	矢巾町	4	2.3%
32	山田町	3	1.7%
33	陸前高田市	4	2.3%
回答合計		175	

問2 あなたの年代を教えてください。

	件数	比率
1 10代・20代	12	6.9%
2 30代	21	12.0%
3 40代	20	11.4%
4 50代	35	20.0%
5 60代	51	29.1%
6 70代以上	36	20.6%
回答合計	175	



問3 岩手県内にお住まいになられてから何年になりますか。

	件数	比率
1 1～4年目	16	9.1%
2 5～9年目	13	7.4%
3 10～14年目	8	4.6%
4 15～19年目	7	4.0%
5 20年以上	131	74.9%
回答合計	175	

